



成城大学 スポーツとジェンダー平等 国際研究センター

International Research Center for Sport and Gender Equality,
Seijo University (SGE)

背景と課題

SGE | 10/26/2023



10 国際的な動向

「男らしさ」「女らしさ」やジェンダー二元論のジェンダー規範に強く規定されてきたスポーツ現場。

近年では、女性たちの目覚ましい活躍や多様な性の在り方を実現していく動きが国際的に活発になっている。

20 開発とスポーツ

21世紀以降 開発のツールとしてのスポーツに注目が集まり、ジェンダー・セクシュアリティに関する課題へのスポーツの役割が議論されるように。

一方で、欧米を中心とする北側先進国の「価値観の押し付け」との指摘や地域的研究の偏りも見られる。

30 アジア圏での研究の蓄積

アジアの文化的・社会的特徴に合わせたスポーツの在り方の再定義していくための研究を蓄積していくことが必要。

設立の目的



スポーツとジェンダー・セクシュアリティ研究のアジアにおける研究拠点となり国際的な議論に参画する。



ジェンダー平等社会実現のためのツール及びプラットフォームとしてのスポーツの在り方を再定義していくための研究を蓄積する。



東南アジア及び東アジアの国や地域におけるジェンダー平等をアジアの文化的・社会的特徴に合わせてスポーツを通じて積極的に推進する国際的な研究拠点となる。



スポーツとジェンダー・セクシュアリティの専門的知見と実践を繋ぐ。



教育機関・行政・企業等とスポーツを通じてジェンダーやセクシュアリティの課題に取り組む研究や実践を協働するハブとなる。

活動内容



01 東アジア及び東南アジアの国や地域との連携による学術推進

日本を含む東アジア及び東南アジアのスポーツを通じたジェンダー平等に資する研究の蓄積及び専門的知見の提供。アジア地域における研究の国際発信。

例) ポスト・スポーツ・フットゥモロー推進事業、国際団体との協力協定

04 研究者の育成

ポストドクター研究員やリサーチアシスタントを設置して若手研究者がジェンダー・セクシュアリティに関する研究に従事できる環境を整える。

02 研究成果の刊行／研究関連資料の収集と公開

当センターが実施した調査研究の成果の刊行やウェブサイト、動画配信サイト、SNSなどを活用した情報公開。

03 各種研究会、講演会、シンポジウムなどの開催

年次シンポジウム等を開催し、国内外のスポーツとジェンダー・セクシュアリティに関する研究や実践の最新事例を紹介し、議論をする。

05 専門的知見を用いた実践

教育機関、行政、企業等と連携し、ジェンダーやセクシュアリティの課題に関するスポーツを用いた取り組みを専門的知見を用いて実践。

例) スポーツを通じたジェンダー・セクシュアリティ教育の展開、女性のエンパワーメント研修や、国際交流プログラムを教育機関と実施（成城学園等）。企業や国際協力の専門機関と協働したスポーツを通じたジェンダー平等事業の展開

OUR WORK

GLOBAL

JAPAN, CHINA, and SOUTH KOREA / ASEAN

国際的な開発と平和のための スポーツ団体との連携

Women Win,
Laureus Sport for Good,
Common Goal
Sportanddev,
Peace and Sport

国際的なスポーツとジェンダーの 専門団体との連携

Global Observatory for Gender and Sport,
International Working Group for Women and Sport,
Women Sport International

ASEAN事務局

- ASEAN地域全体に対する動き

各国政府 政府系団体、NOC等



- 協力協定締結
- UNESCOのFit for Lifeに貢献

非営利団体

- アジアでスポーツを通じたジェンダー・セクシュアリティの課題に取り組む非営利団体

行政(国)

- 高い専門性を活かした日本のスポーツ現場におけるジェンダー平等への取り組み
- スポーツを通じたジェンダー平等の国際協力事業を資する専門的知見の提供と蓄積 (スポーツ庁、外務省、JSC, JICA等)

行政(地方)

- 地域特有のジェンダー・セクシュアリティに関する課題の解決への専門的知見の共有
- 共同研究の実施
- 国や他地域のモデルケースとなる事例の実施及び発信 (東京都、世田谷区等)

非営利団体

- ジェンダー・セクシュアリティの課題に取り組む団体との連携
- スポーツを通じた社会課題の解決に取り組む団体との協働事業

企業

- アジアにビジネス展開をしている日系企業
- アジアに拠点がある企業

企業

- 性別や性自認、性的指向に関わらず誰もが安心してスポーツに参加できる場の確保
- スポーツを通じたジェンダー平等社会実現を目指す協働事業の実現



ジェンダー・セクシュアリティに関する教育



研究 教育



教員や学部との連携
学生が関われる機会の創出



幼稚園から大学院までの一貫教育

成城幼稚園

成城学園初等学校

学校法人成城学園
成城中学校・成城高等学校

建学の精神

個人の「天分」を伸ばす
独立独行



運動アクセスの多様化

スポーツを通じて
学びの場を拡大

大学・研究機関

- 国内の大学との共同研究の実施
- スポーツとジェンダー・セクシュアリティの日本の研究拠点
- インターセクショナルリティを考慮した研究の蓄積
- スポーツをプラットフォームにインクルーシブ社会の実現に向けた研究を発展させる。
例) 筑波大学

メディア

- メディアと共にスポーツ現場のジェンダー規範を変える
- ジェンダーに配慮した情報発信を促進し、スポーツ界からインクルーシブ社会を作る



SGE
International Research Center
for Sport and Gender Equality,
Seijo University